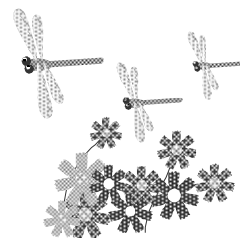


# 子育て通信(秋季号)

子どもに向かい合い続ける保護者を応援します。 令和3年11月



## ~令和3年度家庭教育学級補助金の申請を受付けています~

対象団体	保育園、幼稚園、小学校及び中学校の父母の会やPTA等
要件	参加予定人数を20人以上とすること 実施時間が2時間以上とすること 実施場所が墨田区内であること 参加者の募集は補助対象団体構成員だけに限らないこと
対象となる活動経費	講師謝礼、保育協力謝礼、会場使用料、事務用品・印刷費用等
対象となる活動の例	講演会・学習会の開催 子どもと一緒に開くスポーツ大会、地域交流など(講師による講義を含むもの)
補助金額	1団体1回 上限29,000円
補助団体	年間 先着13団体程度
申請受付	<b>令和4年2月10日(木)まで</b> 申請の受付をいたします。 区ホームページ、墨田区役所地域教育支援課(墨田区役所11階)で配布している 所定の書式に必要事項を記入の上、メール、郵送、もしくは直接窓口へ持参して ください。

補助金交付についての詳細や申請書等の書式は、右記QRコードからご覧になれます。



## 活用事例紹介

令和3年度に補助金を利用した団体の事業内容をご紹介します。

団体名 「すみだ家族でライフスキル向上委員会」

テーマ 「低学年から始める性教育 - 入門編」



1. 学校では学びにくい性教育の入門編、 2. 子どもたちが、自分のからだや命の大切さを知る
3. 親/養育者が子どもと一緒に学ぶことで、接し方や言葉かけのヒントを得る

日時 令和3年6月27日(日) 会場 オンライン(Zoomを利用)

『~参加者・主催者の声~』

- 性教育について家庭でどのように子どもに伝えていくか勉強になった。
- オンラインのため講座を聞きながら子どもと話し合ったりすることができたのでよかった。
- 家庭でどのように伝えれば良いか難しい内容なので、同じ年齢のお友達と学べる環境はよかった。
- 参加者からポジティブなフィードバックがあり、開催の意義を強く感じた。

【連絡先】 墨田区教育委員会事務局地域教育支援課 電話 03-5608-6311

子育て通信 しつけや生活習慣の確立、家庭学習の習慣づけなど、家庭内における教育を支援するため、季刊で発行しています。子育てや家庭教育に関する様々な課題への対処法等について、コラム形式で専門家が紹介するほか、教育委員会で開催する講座等の情報を掲載していきます。裏面にコラムがあります



# 『子育て支援ヨラム』

令和3年度第3回テーマ  
～「わらべうたと絵本のよみきかせ」～

秋の深まりとともに、お布団のぬくもりが心地よさを増してゆきます。昨今は「睡眠」に関する本の出版が増え、健康・子育て・ビジネスなど、様々なジャンルで眠りが注目されています。親たちは、我が子を少しでも心地よく、安心して夢の世界へ(できれば一分でも早く!)誘いたいと思うのは、古今東西、今に始まったことではありません。わらべうたに「眠らせうた」があることから、それらは伺い知ることができますね。

でも子育て世代の皆さんにとって「わらべうた」というと、どんなイメージでしょうか? もしかしたら、子ども時代にわらべうた遊びをした記憶がない...という方もいらっしゃるかもしれませんね。でも、本来、わらべうたは特別なものではなく、子どもたちの日常の「あーそーぼ」「あーとで」、「いーれて」「いーいよ」などから生まれた、素朴な言葉の集まりです。そして、わらべ歌と絵本の読み聞かせは、実はとても良く似ています。どちらも、子どもが人生で初めて出会う、歌や文学であり、日常生活で使われるテンポやフレーズ、狭い音域で発する言葉の繰り返しが、心地よく心を落ち着かせます。そして、わらべ歌や絵本の読み聞かせには、子どもの望むこと=触れ合い・眼差し・声掛けなどが、自然なかたちでギュッと詰まっているのです。

なかでも、甘えたいとき、疲れたとき、子どもがちょっとしたことで泣くきっかけになる、ぶつかる、転ぶ、擦るは、子どもの日常茶飯事です。そんな時、痛いところにそっと手をあて、「いたいのいたいのとんでゆけ～」と、わらべうたを歌ってあげましょう。耳にも楽しく、泣いている子も思わず、にっこり。わらべうたには、痛さと一緒に不安や不満を子どもから引き離し、遠くへ飛ばしてしまう不思議があります。

わらべうたで言葉の響きやリズムを楽しみ、人の声のぬくもりや温かさを体験した子どもは、やがて絵本を読んでくれる人の声に耳を傾けるようになり、やがて本にも興味を抱くようになるのです。

人と人との関りを制限せざるを得ない、不自然かつ不便な生活が長期化している今だからこそ、大人と子どもと一緒に心を落ち着かせ、少しでも穏やかなひと時を過ごせるよう、子どもたちにわらべうたと絵本でシャワーのようにことばを注いでください。

【児玉 ひろ美(こだま ひろみ) JPIC 読書アドバイザー】